



敬愛短期大学

教育の敬愛
- 創立100周年 -

2026年度「敬愛短期大学 現代子ども学公開講座」

子育て・共育ちフォーラム ～未来を育てる温かなつながり～



11/23

2026
月・祝

時間 13:00～15:00 / 会場 敬愛短期大学 2号館 2202教室

保育の『ヘンな文化』そのままいいんですか!? ここまでしゃべっていいのかしら?

今の保育の問題点(同じ時間にみんな並んで一緒にトイレにいかせる。運動会などの例年どおりで多すぎる行事、「ねば」「べき」にがんじがらめの頭で行う保育、子育て支援ではなく、親への「サービス」と化している施設など)を浮き彫りにします。

お問い合わせ
TEL. 043-251-6363 (代表)
kodomogaku@u-keiai.ac.jp



保育は やっぱり おもしろい!!

～愛子さんと
マメ先生が話し出したらもう止まらない～

「保育環境」「遊び」「保育者のあり方」「インクルーシブ」
について本音トーク!



定員：400名(本学学生も含む)

参加費：無料



お申し込み



しばた あいこ
柴田 愛子先生

(りんごの木こどもクラブ代表)

私立幼稚園に5年勤務したが多様な教育方法に混乱して退職。OL体験も、子どもの魅力がすたれず再度別の私立幼稚園で5年勤務。1982年に「子どもが主役の 子どもの心に添う」を基本姿勢とした「りんごの木」を発足。今年43年目を迎える。子どもをきわめたいという気持ちはあきらめて、いまや子どもを楽しんでいる。保育のかたわら、講演、執筆と様々な子どもの分野で活動中。テレビ(Eテレすくすく子育て等)、ラジオ(子育て深夜便)などのメディアにも出演。子どもたちが生み出すさまざまなドラマをおとなに伝えながら、「子どもとおとなの気持ちのいい関係づくり」をめざしている。

<著書>

- 『保育の「ヘンな文化」そのままいいんですか!?』(小学館)
- 『愛子先生と大豆生田先生の「保育はやっぱりおもしろい!!」』(小学館)
- 『それってホントに子どものため?』(チャイルド本社)
- 『保育歴50年!愛子さんの子育てお悩み相談室』(小学館)
- 日本絵本大賞受賞『けんかのきもち』(ポプラ社)
- 『わたしのくつ』(ポプラ社) 他多数

おおまめうだ ひろとも
大豆生田 啓友先生

(玉川大学教育学部・教授)

青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻修了後、青山学院幼稚園教諭等を経て、現職。日本保育学会副会長、こども環境学会副会長

こども家庭庁「こども家庭審議会」委員および「幼児期までのこどもの育ち部会」委員(部会長)、「保育専門委員会」委員(委員長代理)、保育士養成課程等検討会委員(委員長)、文部科学省「今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会」委員、栃木県幼児教育センター顧問、よこはま☆保育・教育宣言運用協議会委員、NHK・Eテレ「すくすく子育て」出演、テレビ静岡「テレビ寺子屋」出演、等

<著書>

- 『保育の「ヘンな文化」そのままいいんですか!?』(小学館)
- 『愛子先生と大豆生田先生の「保育はやっぱりおもしろい!!」』(小学館)
- 『子ども主体の保育をつくる56の言葉』(学研)
- 『大豆生田啓友対談集 保育から世界が変わる』(北大路書房)
- 『豊かな直接体験をベースに ICTで広がる保育』(チャイルド本社) 他多数



※ 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



〒263-8588
千葉県千葉市稲毛区穴川 1-5-21

Google Map